

英語研修 国別インフォメーション

この手引きは、アメリカ、カナダ、英国、アイルランド、オーストラリア、ニュージーランドへの英語研修留学を希望する方々のために、国別の基本情報をまとめたものです。

各情報・データは作成時【2011年9月（2012年5月一部改訂）】における一般的な状況で、学校・地域により、また、時期により異なる場合もありますので、最新・個別の情報については、必ずこの資料の中でご紹介している「国内の公的な情報提供機関（大使館など）」「関連ホームページ」などにお問合せください。

例としていくつかの教育機関を取り上げていますが、あくまで一例示であり、特にそれらを推薦する趣旨ではありません。

※英語研修全般に共通する、学校選択のポイント等については、別資料「英語研修の手引き」をご覧ください。

1. アメリカ合衆国

(1) 語学学校の種類

大学付属の語学学校とその他の語学学校があり、その規模や内容は様々です。大学付属の語学学校では、主に大学・大学院などへの進学予定者のための英語研修コースを提供しています。大学と提携した私立の語学学校が大学のキャンパス内で開講しているコースが多いのが特徴です。

国や州政府への登録制度はありませんが、学生ビザを取得して留学するためには、政府が認可した正式な入学許可書 (I-20) を発行する学校でなければなりません。

なお、アダルトスクールは、アメリカの地域住民を対象とした成人教育を行う学校です。移民のために英語教育が実施されている場合がありますが、通常 I-20 は発行されません。従って、学生ビザは取得できません。

また、自主団体による認定制度もあり、それらの認定校かどうか目安の一つです。

(2) 授業料・滞在費（めやす）

※費用のレート計算は外国為替情報ページ（例：<http://jp.reuters.com/investing/currencies>）で参照できます。レートは常に変動していますのでご注意ください。

a. 大学付属：

例：California State University, Long Beach (American Language Institute)
(カリフォルニア州ロングビーチ)

- ・授業料： US\$ 4,700/16週間/週23時間 など
- ・滞在費： ホームステイ：US\$650/1か月（食事付き）
寮：US\$4,450/約16週間

b. 私立語学学校：

例：Embassy CES - Boston (マサチューセッツ州ボストン)

- ・授業料： US\$ 1,200/4週間/週20時間
- ・滞在費： ホームステイ：US\$1,180/4週間・1人部屋

(3) 参考

2009年 Intensive English Programs (集中英語コース) における日本人学生数/総留学生数
4,953/51,282 (国別留学生数第4位：9.7%) (2010年“Open Doors 2010”、IIEによる)

<http://www.iie.org/Research-and-Publications/Open-Doors/Data>

(4) 国内の公的な情報提供機関

機関名	住所・ホームページ	TEL/FAX/E-mail
アメリカ大使館 領事部ビザサービス (ビザ情報)	〒107-8420 東京都港区赤坂 1-10-5 http://japanese.japan.usembassy.gov/ja/visas.html	電話、E-mail での問合せは有料 (詳細はホームページで確認のこと)

(5) 関連ホームページ

<http://www.accet.org/>

ACCET (Accrediting Council for Continuing Education and Training)

教育省の認可を受けた自主認定団体。語学教育を含めた生涯教育、職業教育プログラムの認定を行っている。Home > Directory から認定校の検索ができる。 [英語]

<http://www.cea-accredit.org/>

CEA (The Commission on English Language Program Accreditation)

教育省の認可を受けた自主認定団体。Home > Directory から認定された英語研修コースのリストを見ることができ。 [英語]

<http://www.aaiep.org>

AAIEP (American Association of Intensive English Programs)

ACCET 加盟校、CEA 加盟校ならびに英語研修コースを持つ地域認定を受けている大学で構成される自主団体。加盟校の検索ができる。 [英語]

<http://www.uciep.org>

UCIEP (University and College Intensive English Programs)

大学付属の英語研修機関で構成される自主団体。加盟校の検索ができる。 [英語]

<http://www.intensiveenglishusa.com/index.asp>

IIE (Institute of International Education) Intensive English USA

大学を中心とした世界の教育機関の加入する自主団体。大学付属を中心とした英語研修機関の情報を提供。地域や専門分野から学校検索ができる。 [英語]

<http://www.ice.gov/sevis/map/approvedschoolsmap.htm>

US Immigration and Customs Enforcement

政府が認可した正式な入学許可書 (I-20) を発行する学校のリストが掲載されている。 [英語]

2. カナダ

(1) 語学学校の種類

大学・カレッジ付属の語学学校とその他の語学学校があります。国による認定はありませんが、カナダ教育閣僚協議会 (Council of Ministers of Education, CANADA) の一部門であるカナダ国際資格情報センター (CICIC; The Canadian Information Centre for International Credentials) のホームページでは、語学学校認定団体の Languages Canada (後述) で認定された英語研修コースのリストを掲載しています。

大学・カレッジ付属の語学学校では、主に大学・大学院などへの進学予定者のための英語研修コースを提供しており、初級レベルのクラスがないところもありますが、一定の語学レベルに達すると大学の ESL 以外の科目も受講できる場合もあります。

語学学校は、大都市に集中しており比較的規模が小さいのが特徴です。

(2) 授業料・滞在費 (めやす)

※費用のレート計算は、外国為替情報ページ (例: <http://jp.reuters.com/investing/currencies>) で参照できます。レートは常に変動していますのでご注意ください。

a. 大学付属:

例: Queen's University School of English (British Columbia 州、Ontario)

授業料: C\$1,725/4 週間/週 20 時間 (8 月に実施)

滞在費: 寮: C\$660/4 週間 (一人部屋・食事なし)

b. 私立語学学校:

例: Canadian College of English Language (British Columbia 州、Vancouver)

授業料: C\$275~305/1 週間/週 24 時間 (受講期間によって料金が異なる)

滞在費: ホームステイ: C\$230~/1 週間 (一人部屋・3 食付き)

寮: C\$1,000/月 (一人部屋、キッチン共同)

(3) 参考

就学許可証を取得した日本人学生数/総留学生数 (高等教育機関 (大学・大学院) への留学を含む)
3,630/79,509 (2008 年 カナダ移民局統計による)

<http://www.cic.gc.ca/english/resources/statistics/facts2008/temporary/09.asp>

(4) 国内の公的な情報提供機関

機関名	住所・ホームページ	TEL/FAX/Email
在日カナダ大使館 (留学情報)	〒107-8503 東京都港区赤坂 7-3-38 www.japan.gc.ca	TEL:03-5412-6200 FAX:03-5412-6247
在フィリピン・カナダ大使館 Visa and Immigration Section	在日カナダ大使館査証部は 2012 年 5 月 1 日付けで閉鎖し、すべての業務は在フィリピン・カナダ大使館に移行した。リンク先などは在日カナダ大使館査証部のページ (リンク) に記載してあるが、今後ビザ情報は在フィリピン・カナダ大使館のホームページで確認のこと。 http://www.canadainternational.gc.ca/philippines/visas/index.aspx?lang=eng&view=d	
在日カナダ大使館 E・H・ノーマン図書館 (留学情報)	〒107-8503 東京都港区赤坂 7-3-38 http://www.canadainternational.gc.ca/japan-japon/library-bibliotheque/index.aspx?lang=jpn	TEL:03-5412-6200 FAX:03-5412-6287 tokyo.lib-bib@international.gc.ca

(5) 関連ホームページ

<http://www.languagescanada.ca/>

Languages Canada のホームページ。

語学学校の自主認定団体。認定された英語の研修コースを検索することができる。

<http://www.aucc.ca/>

カナダ大学協会 AUCC (Association of Universities and Colleges in Canada) のホームページ。

大学が提供する学位コースを中心とした様々なコースの検索ができる。[英語、仏語]

<http://www.accc.ca/>

カナダ・コミュニティー・カレッジ協会 ACCC (Association of Canadian Community Colleges) のホームページ。

英語研修プログラムを含め、コミュニティー・カレッジが提供する様々なコースの検索ができる。[英語、仏語]

<http://www.cicic.ca/2/home.canada>

カナダ国際資格情報センターCICIC (The Canadian Information Centre for International Credentials) のホームページ。

カナダ教育閣僚協議会 (Council of Ministers of Education, CANADA) の一部門。語学学校認定団体の Languages Canada で認定された英語研修コースのリストを掲載しており、検索もできる。[英語、仏語]

3. 英国

(1) 語学学校の種類

私立の語学学校と、大学付属または公立カレッジ付属の英語コースがあります。

私立の語学学校には多様なレベルの短期・長期コースがあります。大学や公立カレッジ付属では主に大学・大学院などへの進学予定者のための英語研修コースを提供しており、中級レベル以上の英語力が必要です。

英国の公的な国際文化交流機関であるブリティッシュ・カウンシルとその公認校の団体 English UK では、UK Border Agency (英国国境局) により認可された留学生を受け入れることができる教育機関の英語コースを認定する制度を運営し、定期的に監査を行っています。

*6 ヶ月以上の長期学生ビザで語学留学から開始する場合は、CEFR(Common European Framework of Reference for Languages) (ヨーロッパ言語共通参照枠) B1 相当の語学能力が求められます。

*また、2011年4月から2012年12月までの期間、4回にわたって学生ビザ発給条件に変更が加えられ、それに伴って UK Border Agency による認定教育機関も変わっています。必ず「(5) 関連ホームページ」にある UK Visa と UK Border Agency のホームページで、ビザ情報と認定教育機関をご確認ください。

(2) 授業料・滞在費 (めやす)

※費用のレート計算は外国為替情報ページ (例: <http://jp.reuters.com/investing/currencies>) で参照できます。レートは常に変動していますのでご注意ください。

a. 大学付属:

例: University of Edinburgh, Institute for Applied Language Studies (Edinburgh)

- ・授業料: £ 2,880 / 13 週間 / 週 20 時間
- ・滞在費: ホームステイ: £ 124 / 1 週間 (一人部屋・朝食付き)
寮: £ 1,677 / 13 週間

b. 私立語学学校:

例: International House London (London)

- ・授業料: £ 2,580 / 13 週間 / 週 15 時間
- ・滞在費: ホームステイ: £ 135 / 1 週間 (一人部屋・朝食付き)
寮: £ 1,280 / 4 週間

(3) 参考

高等教育機関 (大学・大学院等) における日本人学生数 / 総留学生数

4,170 / 405,805 (HESA - Higher Education Statistics Agency 2009/2010 より)

(4) 国内の公的な情報提供機関

機関名	住所・ホームページ	TEL/FAX/E-mail
ブリティッシュ・カウンシル (The British Council) 東京センター (留学情報)	http://www.educationuk.org/Japan/Home 〒162-0825 東京都新宿区神楽坂 1-2	TEL:03-3235-8031 FAX:03-3235-8040 enquiries@britishcouncil.or.jp
英国ビザ申請センター (VFS GLOBAL JAPAN)	http://www.vfs-uk-jp.com/japanese/vfsglobalintroduction.html ※UK Border Agency から承認された民間機関	TEL:03-5623-3669 info.ukjp@vfshelpline.com
東京オフィス	東京都港区東新橋 2-3-14 エディフィチオトーコービル 4 階	
大阪オフィス	大阪府大阪市中央区南船場 2-4-1 美貴ビル 6 階	

※ビザの申請は東京、大阪の英国ビザ申請センター (VFS GLOBAL JAPAN) で受け付けています。大使館、領事館では申請の受付は行っていません。

(5) 関連ホームページ

<http://www.educationuk.org/Japan/Home>

英国の公的な国際文化交流機関であるブリティッシュ・カウンシルの日本のホームページ。

ブリティッシュ・カウンシルはその公認校の団体である English UK とともに、Accreditation UK という英語学校・コースの認定制度を運営しており、ホームページでは Accreditation UK の公認校リストの閲覧や、公認校の検索ができる。

<http://www.englishuk.com/>

English UK のホームページ。

Accreditation UK の認定を受けた全国の英語学校の全国組織。コース検索ができる。 [英語]

<http://www.englishinwales.org.uk/>

Learn English in Wales のホームページ。

ウェールズで英語コースを開講している Accreditation UK 認定学校のグループ。加盟校の詳細を見ることができる。 [英語]

<http://www.ukvisas.gov.uk/>

UKvisas のホームページ。

内務省と外務省が共同で運営する部門。ビザに関する一般情報が見られる。 [英語]

<http://www.ukba.homeoffice.gov.uk/sitecontent/documents/employersandsponsors/pointsbasedsystem/registerofsponsorseducation>

UK Border Agency (英国国境局) による、留学生を受け入れることのできる認定教育機関のリスト。 [英語]

4. アイルランド

(1) 語学学校の種類

大学付属の語学研修機関と私立の語学学校があります。

これらの学校は、教育庁の監督下にある ACELS (The Advisory Council for English Language Schools) というアイルランドの英語教育の品質保証を担当する機関による審査を経て、教育庁の認可を得ます。認定校の一覧は ACELS のホームページに掲載されています。

(2) 授業料・滞在費 (めやす)

※費用のレート計算は外国為替情報ページ (例: <http://jp.reuters.com/investing/currencies>) で参照できます。レートは常に変動していますのでご注意ください。

a. 大学付属:

例: Dublin City University Language Services (Dublin)

- ・授業料: 840 ユーロ/4 週間/週 20 時間
- ・滞在費: ホームステイ: 180 ユーロ/1 週間 (一人部屋・平日 2 食、週末 3 食付き)

b. 私立語学学校:

例: Centre of English Studies (Dublin)

- ・授業料: 882 ユーロ/4 週間/週 20 時間
- ・滞在費: ホームステイ: 175 ユーロ~/1 週間 (一人部屋・食事付き) (7~9 月は+30 ユーロ/週)
寮: 196 ユーロ/1 週間・一人部屋

(3) 参考

高等教育機関 (大学・大学院等) における日本人学生数/総留学生数

186/25,781 (Education Ireland International Students in Higher Education in Ireland 2009/2010)

(4) 国内の公的な情報提供機関

機関名	住所・ホームページ	TEL/FAX/Email
アイルランド大使館 (ビザ情報)	〒102-0083 東京都千代田区麴町 2-10-7 http://www.irishembassy.jp/	TEL:03-3263-0695 FAX:03-3265-2275

(5) 関連ホームページ

<http://www.discoverireland.jp/index.html>

アイルランド政府観光庁日本事務所のホームページ。

「楽しむ」のページから、語学研修の概要説明が見られる。

<http://www.discoverireland.ie/>

アイルランド政府観光庁のホームページ。

観光や宿泊先の情報の他、「Things to See & Do」のページで英語研修コースの検索ができる。 [英語]

<http://www.acels.ie>

ACELS (The Advisory Council for English Language Schools) のホームページ。

ACELS により審査され教育庁に認可されたコースの検索ができる。 [英語]

<http://www.mei.ie>

MEI のホームページ。

英語学校が加盟する自主運営組織。MEI 加盟校はすべて ACELS の審査を経て教育庁に認可されている。ホームページでは加盟校のコースの検索ができる。 [英語]

5. オーストラリア

(1) 語学学校の種類

私立の語学学校のほか、大学や公立の専門学校 (TAFE: Technical and Further Education) に、英語を母国語としない人のための英語研修コースが設けられています。

留学生を受け入れる教育機関は連邦政府の CRICOS (Commonwealth Register of Institutions and Courses for Overseas Students) 制度による登録が義務付けられており、登録校へ留学する場合のみ学生ビザがおります。ELICOS (English Language Intensive Courses for Overseas Students; 留学生のための集中英語コース) を開講する学校は、さらに NEAS (National ELT Accreditation Scheme Limited; 全国英語学校認定制度) の定める基準にパスした場合、NEAS 認定校として一定の質が保証されています。

(2) 授業料 (めやす)

※費用のレート計算は外国為替情報ページ (例: <http://jp.reuters.com/investing/currencies>) で参照できます。レートは常に変動していますのでご注意ください。

地域や学校、コースによって異なりますが、1週間で A\$250~A\$350 が目安です (オーストラリア留学ガイド 2011 - オーストラリア大使館)。

a. 大学付属:

例: The University of Sydney Centre for English Teaching (New South Wales 州 Sydney):
http://sydney.edu.au/cet/courses_dates/course_fees.shtml

b. 私立語学学校:

例: Sydney English Academy (New South Wales 州 Sydney):
<http://www.sea-english.com/courses.asp>

(3) 参考

ELICOS 日本人入学者数/総外国人入学者数

3,366/65,330 (2011年7月オーストラリア政府国際教育機構 (AEI) による)

<http://www.aei.gov.au/Pages/default.aspx>

(4) 国内の公的な情報提供機関

機関名	問い合わせ先
オーストラリア大使館ビザ課 (ビザ情報) http://www.australia.or.jp/visa/	「査証課業務時間及び連絡方法」を参照 http://www.australia.or.jp/visa/contact.php

(5) 関連ホームページ

<http://www.studyinaustralia.gov.au/ja/>

Study in Australia - オーストラリア大使館のホームページ。

オーストラリアの教育システム、中・高校、語学学校、専門学校、大学などの留学情報、学校検索、奨学金情報等を網羅している。

<http://cricos.deewr.gov.au>

CRICOS (Commonwealth Register of Institutions and Courses for Overseas Students) のホームページ。語学学校を含む CRICOS 制度への連邦政府登録校の検索ができる。[英語]

<http://www.elicos.edu.au/>

English Australia のホームページ。

NEAS の認定を受けている英語学校が加盟している自主運営組織。加盟校の検索ができる。[英語]

<http://www.neas.org.au/home/>

全国英語学校認定機構 NEAS (National ELT Accreditation Scheme) のホームページ。

英語学校認定制度の審査の基準 (教師の資格、カリキュラム、学校設備、料金など) が掲載されている。[英語]

6. ニュージーランド

(1) 語学学校の種類

私立の語学学校と、大学やポリテクニク（国立総合専門学校）付属の英語研修コースがあります。

留学生を受け入れる語学学校は国立資格審査局（NZQA; New Zealand Qualifications Authority）の認可が必要です。

また、教育省が規定した『留学生の生活保障に関する服務規程』（New Zealand Code of Practice for the Pastoral Care of International Students）に調印した学校（Signatories to the Code of Practice）である必要もあります。NZQA に認可されていない学校や上記に調印していない学校は学生ビザの発給対象になりません。

(2) 授業料・滞在費（めやす）

※費用のレート計算は外国為替情報ページ（例：<http://jp.reuters.com/investing/currencies>）で参照できます。レートは常に変動していますのでご注意ください。

授業料： NZ\$300～450/週

ホームステイ費用： 週（平日1日2食、週末1日3食）NZ\$180～250

（ニュージーランド留学ガイド 2011-NZ 大使館・NZ 政府観光局）

a. 大学・ポリテクニク付属：

例：The University of Auckland English Language Academy（Auckland）：

<http://www.ela.auckland.ac.nz/ja/courses/>

b. 私立語学学校：

例：Kiwi English Academy（Auckland）：http://kiwienglish.co.nz/Uploads/fees_2011.pdf

(3) 参考

日本人学生数/総留学生数（高等教育機関（大学・大学院）への留学を含む）

9,745/98,474（2010年度 Education New Zealand による）

<http://www.educationnz.org.nz/statistics>

(4) 国内の公的な情報提供機関

機関名	住所・ホームページ	TEL/FAX/E-mail
ニュージーランド大使館	〒150-0047 東京都渋谷区神山町 20-40 http://www.nzembassy.com/home.cfm?c=17&l=64 ビザ情報： http://www.nzembassy.com/ja/日本/ニュージーランドへの渡航/ビザ	TEL:03-3467-2270 FAX:03-3467-2278 nzvisa.tokyo@dol.govt.nz

(5) 関連ホームページ

<http://www.newzealandeducated.com/jp/ja/>

ニュージーランドの教育産業を支援する非営利団体 Education New Zealand のページ。

ニュージーランドの教育全般を掲載。英語研修コースや進学準備のための基礎学力養成プログラム（Foundation Programs）の検索もできる。[英語、一部日本語]

<http://www.nzqa.govt.nz/>

国立資格審査局（NZQA : New Zealand Qualifications Authority）のホームページ。

認可語学学校も含め、すべての留学生を受け入れる教育機関の検索ができる。[英語]

<http://www.englishnewzealand.co.nz/>

English New Zealand。認定語学学校の加盟している自主運営組織。加盟校の検索ができる。[英語]

（2011年9月作成、2012年5月一部改訂：禁無断転載）
独立行政法人 日本学生支援機構 留学生事業部 企画調査室
http://www.jasso.go.jp/study_a/oversea_info.html